

### ●第5回市民検討会を開催しました

2月18日（土）に第5回市民検討会を開催し、14名の方にご参加いただきました。

第5回目は「市民検討会の案を確認しよう！」をテーマに、第1回から第4回までの市民検討会で検討した内容の振り返りと、これまでの内容を踏まえ市が整理したイメージ案について、ポスターセッション方式で意見交換を行いました。

#### 1. あいさつ・市からの説明

- ・有識者からのあいさつ
- ・市からの説明

#### 2. 第1回から第4回までの振り返り

- ・会場に掲示しているこれまでの成果物を見てこれまでの内容を振り返る

#### 3. 市民検討会の案の説明

- ・これまでの市民検討会での意見を踏まえて整理した案の概要を説明

#### 4. ポスターセッション

- ・市民検討会の案を確認しよう！

#### 5. 発表

- ・市職員が、案に対していただいた意見を発表

#### 6. 学生・参加者からひとこと

- ・学生から活動のまとめとあいさつ
- ・参加者からの感想や今後への期待のコメント

#### 7. まとめ

- ・有識者からの講評

### ポスターセッション

ポスターセッションとは、研究した内容をまとめたポスター（今回は案のイメージ）の前で発表者が説明を行う発表方式です。

前回までの市民検討会における各グループの検討、基本方針との整合、技術的な視点を踏まえ市が整理した3つのイメージ案について説明を聞いた後で、各案に対する「気になるところ」や「どうしても実現してほしいこと」等を付せんに書いてポスターに貼り付けました。

### ●第1回から第4回までの振り返りの様子



### 大学生からの発表

さがみ湖 森・モノづくり研究所MORIMOさんから相模原市産の木材を提供していただき、大学研究室の本棚と目隠し壁を自主製作しました。

施設の再整備に当たっては、建設会社に全てを任せしてしまうのではなく、市民が参加できる空間づくりが行われることを期待します。

津久井地域は魅力的な地域であり、市民の熱意が感じられて貴重な体験ができました。



### 本村市長からのあいさつ

第5回を迎えた市民検討会に、若い方からシニア世代まで幅広く、多種多様な皆さまに参加していただき感謝しています。皆さまの様々な意見を伝えていただき、次の世代の子どもたち、孫の世代へ、津久井地域に希望のたすきをつないでいきたいと思っています。

本市は現在、“子育てするなら相模原”、“起業するなら相模原”、“第三の人生を楽しむなら相模原”と、多くの皆さまに選んでいただけるまちづくりを進めています。

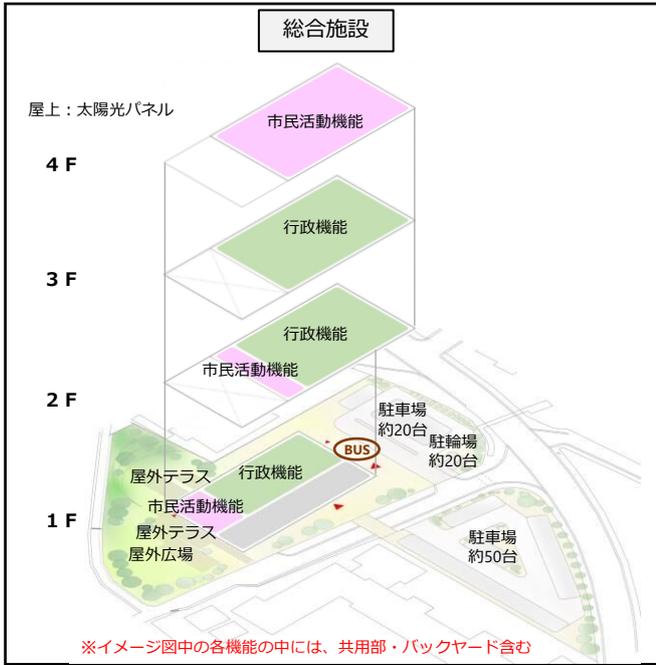
都市と自然のベストミックスと言われる津久井地域の拠点である、津久井総合事務所周辺の再整備に向け、皆さまのお力添えをいただきたいと思います。



# ●ポスターセッションと成果発表（意見・アイデア一部抜粋）

## 案1

・現地で庁舎と市民活動施設を一つにまとめて建て替える

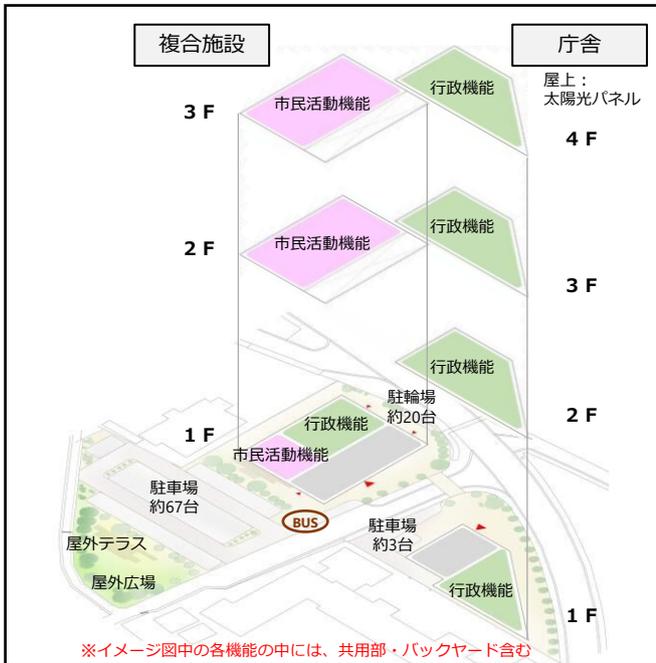


### 意見・アイデア

- ・4階から津久井湖が見えるスペースは是非欲しい。
- ・4階テラスは良い、津久井の景観が楽しめる。
- ・建物も自然とマッチするように曲線を使いたい。
- ・4階までわかりやすい動線を確保したい。
- ・建物が1棟だけになることによって管理などがしやすくなる。
- ・安全でコンパクトで利用しやすいと思う。
- ・バスロータリーにする方が良い。
- ・バスの動線が中側にあるとバスの出入りが大変ではないか。
- ・屋外広場であぐりんずつくと連携。
- ・2階、3階吹き抜け部分の壁を利用し、映写・掲示できるようにする。
- ・吹き抜けを活用できると良い。  
(冷暖房コストはかかるけど)
- ・広場で小学校などとの連携ができるかもしれない。
- ・災害時を考えた場合、20台の駐車場は屋外広場側にあった方が良いのではないか。

## 案2

・現地で公民館を市民活動施設として建て替える  
・駐車場敷地に庁舎を建て替える

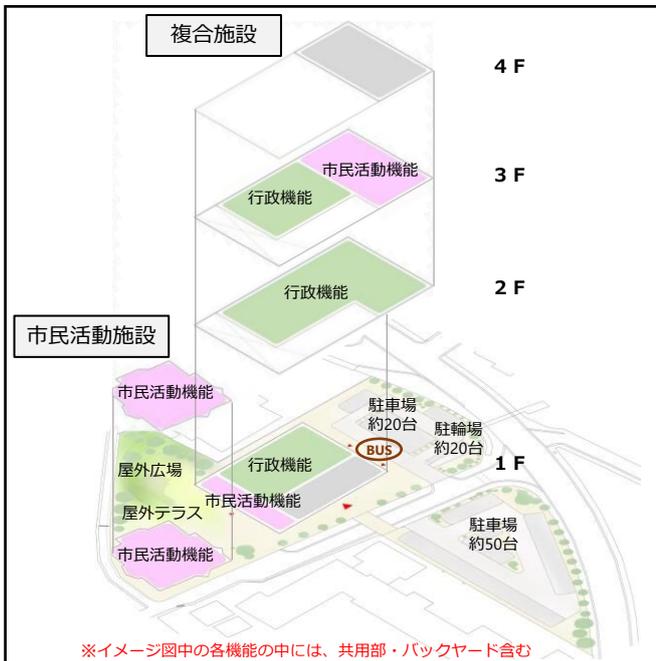


### 意見・アイデア

- ・バス停を現駐車場側へ、広場と市民活動機能はまとめた方が良い。
- ・広場と駐車場を入れ替えて、車のスピードを落とすような工夫を設ける。
- ・屋外広場の近くにカフェが欲しい。
- ・建物と広場が離れているから広場で問題があった時対応が遅れてしまうのではないか。
- ・建物が2つに分かれているので移動が大変、危険。
- ・横浜水道のモニュメントを他へ移動する。  
(たとえば観光センターへ)
- ・市民活動機能がほぼ2階と3階なので、移動が大変な気がする。
- ・新庁舎と市民活動施設を一つの建物とし、今ある道路を西側に付け替える。

## 案3

・現地で庁舎とホール、図書室をまとめて建て替える  
・保健センターを改修し、市民活動施設として利用する



### 意見・アイデア

- ・4階にテラスやカフェを設けてほしい。
- ・保健センターについては将来建て替えが生じる等の理由から、リノベーションはしない方が良い。
- ・建物は将来的には1棟にしたい。
- ・なるべく現在のものを使うのはコスト的にも環境にも良いが、ランニングコストとのバランスが心配。
- ・曲線などを使った建物で自然とマッチさせる。
- ・かなり使いやすい配置になってる。
- ・広場の近くにカフェ、遊具が欲しい。
- ・子どもも大人も利用できる、体を動かせる場があると良い。
- ・現保健センターを広場に開けたデザインにしたい。
- ・路線バスを引き込めたら良い。
- ・ホールは多人数で使うので、エレベーターは大きく、もしくは複数台とし、ホール定員300人は欲しい。

3案共通：駐車場台数が少ないのではないか。

## ●参加者全員からひとこと



若い皆さんの意見や学生の意見を聞くと、私たちの考えている公共機関と若い人が考えるものが違っていて勉強になりました。

津久井らしさをどうやって出すか、ハードにどうやって落とし込めるのかが大事だと思いました。目的がなくてもただ来る人も大切であり、話ができるゆとりある場所があると良いと思いました。

自分は意見をあまり言うことができませんでしたが、良い経験になったのでとても良かったです。

今回参加して、いろいろな意見があり、皆さんが使い勝手や便利さなどいろいろ考えていることを感じました。いかに地域で施設が親しまれるものになるかを考えていることを強く感じました。

こういう市民検討会があるのは今回初めて知りました。みんなが使いやすい、市民が中心となる建物ができればとの思いがあり、参加した意味があったと思います。

皆さんに温かく教えていただいて、自分もまちづくりに関心を持って話し合いに参加できました。地元なので、将来、さらに良いまちになるように頑張っていきたいです。

来月で後期高齢者になります。建物ができるまで死ぬわけにいかないとつくづく思っています。

皆さんの意見を聞いていると、うれしくて泣きそうになってきます。私も皆さんに負けないように津久井を愛していこうと思いました。

自分の出した意見がこんなに反映されると思いませんでした。実感がもてました。大人になった時に新しい施設を使っていきたいし、建つのが楽しみになりました。

普段から地域活動を行ったりしていろいろな意見を出させてもらいましたが、今回は非常に楽しい集まりでした。新しい施設は舞台であり、使う人によって良くも悪くもなるので、地域連携の場になれば良いと思います。



これからも津久井に住み続けたいし、住みやすい地域になると良いなと思っています。

ホールや諸室の広さが一番気になる点でした。図書室の勉強スペースが少ないため、本を読んだり勉強したりできるスペースができれば良いと思います。



若い人が一生懸命発言されていました。どこまで実現されるか、まとまった時にまた参加させていただければありがたいです。

はじめはブランコとか大きい滑り台とか変わった意見もあったけど、進むにつれて具体的な案になっていき、良い経験になりました。



## ●今後の予定

令和4年度

令和5年度

令和6年度

令和7～11年度

基本構想（R5.9予定）

基本計画

設計～工事

整備候補地、施設規模、導入機能、整備パターン（複数）などの考え方を定めます。

整備パターンの絞り込み、建物ゾーニング、事業手法などを定めます。

基本計画に基づく設計、工事を行います。

市民検討会  
（全5回）

構想案の  
説明  
オープンハ  
ウス、パ  
ブ  
コメなど

構  
想  
策  
定

民間意向の把握

市民対話  
※適切な方法を検討

事業  
手法  
の  
決  
定

計  
画  
の  
策  
定

事業手法に応じた  
整備の推進

市民対話  
※適切な方法を検討

供  
用  
開  
始

※今後の検討状況等により、スケジュールは変更となる場合があります。

## 第5回のまとめ（ファシリテーター・有識者コメント）

### ●志村先生



芝浦工業大学教授

- 市民検討会は、高校生から大学生、地域の方々など、様々な年代の皆さんと一緒に考える良い機会だったと思います。お互いのことがよくわかる貴重な機会であり、今後もこのような機会はあると思いますので、引き続き、積極的に参加してほしいと思います。
- 今日は市が整理した3つの案の説明とそれに対する意見をもらいました。市民検討会では多くのアイデアが出ましたが、取りこぼしがちになってしまうところもあります。例えば尾崎弔堂に関する展示や、あぐりんずつくいと連携などたくさんの意見がありました。
- 公共施設の再編で、すぐに全てのアイデアの実現はできないと思いますが、是非今後も見守っていただいて、少しでも多くのことが実現できるように、皆さんも考えて、行動していただければと思っています。

### ●朝日先生



東京都立大学教授

- 今回の市民検討会は多面的な構成でとても良い議論ができたと思いました。場所や機能にフォーカスしたかと思えば、別の観点からの見方を学生が提示したり、バランス良く、集中しているいろいろ話せる機会になったと思います。
- 今までの「場所」は、何かをしに行くための場所であり、目的が存在していましたが、これからは目的がなくても居られる場所・集まれる場所も求められていると思います。皆さんの意見を聞いて、本当に色々なニーズがあると感じました。
- これから基本構想を作っていくにあたり、多様な人が居ていい、居られる、居たい場所にするために、様々な機能の枠、行政と民間の枠などを外していき、共存していくことを盛り込んでもらいたいと思います。

記念撮影をしました

